

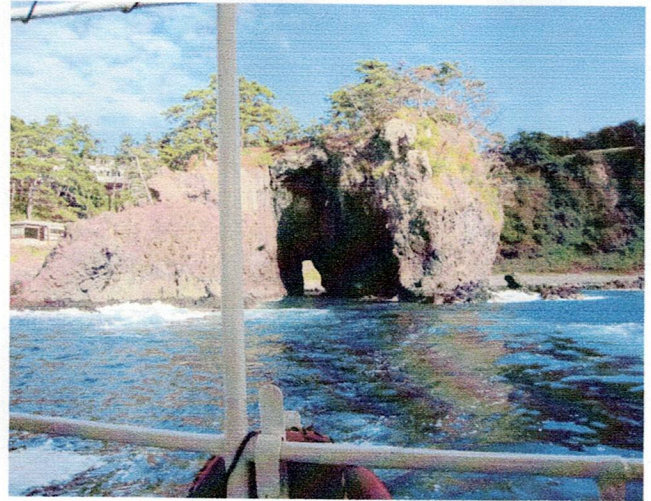
私は学生時代を4年間金沢で過ごしました。サークルは「学力指導会」という県内の中学生相手に年3、4回高校入試の模擬試験を実施し、中学生の進路指導に使われていました。で、夏休みには中学生相手に「サマースクール」と称して10日前後5人の部員で5教科を教えていました。大学年1年は珠洲市折戸町にある「大谷中学校」へ、2年ときは珠洲市飯田町にある「春日中学校」へ行って過ごしたことがあります。

この度、奥能登員連3日間の旅のツアーがあるのが分かり参加してきました。

1 令和5年10月17日 金沢駅に13時に降り、観光場に乗車 のと里山海道を通る



2 能登金剛・巖門を特別航路で貸し切りクルーズ船にて見学



3 夜は 和倉温泉に泊まり。今夜の宿に着く。湧浦の湯元と夕日



4 10月18日 輪島の朝市 5 千枚田の美しい田園風景

宿でもらえた石川県観光クーポン4000円をすべてお土産代に使う。荷物になるので宅配にすると、明日の午前中に自宅に着く。本人より早い。

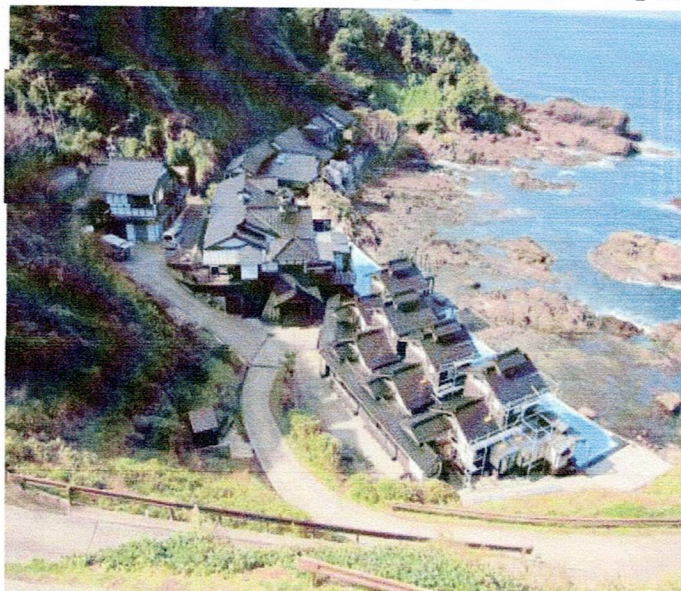


6 奥能登塩田村、日本に唯一残る揚浜塩田



案内人による揚浜式塩作りの説明と塩田

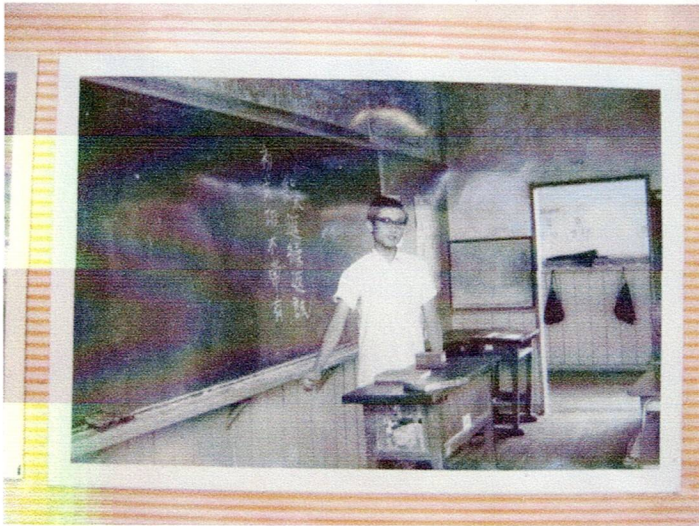
7 聖域の岬と青の洞窟を見学。入場料が1500円した。下には「ランプの宿」見ることができた。





8 珠洲市内のレストランで昼食

ここで、年配の従業員とお話をしたところ、春日中学校の卒業生と分かる。この中学校は昭和 45 年 3 月に廃校になり、現在は緑丘中学校に統合されています。私はしたがって最後の卒業生を教えたことになり、その従業員の方は 1 級上と言われました。この話だけで懐かしいものがあった。



20 歳の私です。昭和 44 年 8 月初旬 サマースクール最後の場面

写真の黒板にある漢文ですが、その後教員時代には、幾度も教え子に書いています。学問を究める極意だと言っていました。

初成功不常有 然繰返繰返試 即勇氣可勇起 不弛不屈微止 当得栄冠勿恐
繰返繰返試之

これは、初めより成功、常には有らず 然らば、繰り返し繰り返し試みよ

即ち、勇気を湧き起こるべし 弛まず屈せず、止むこと微かりせば

当に栄冠を得ん。恐るること勿かれ 繰り返し繰り返し、之を試みよ

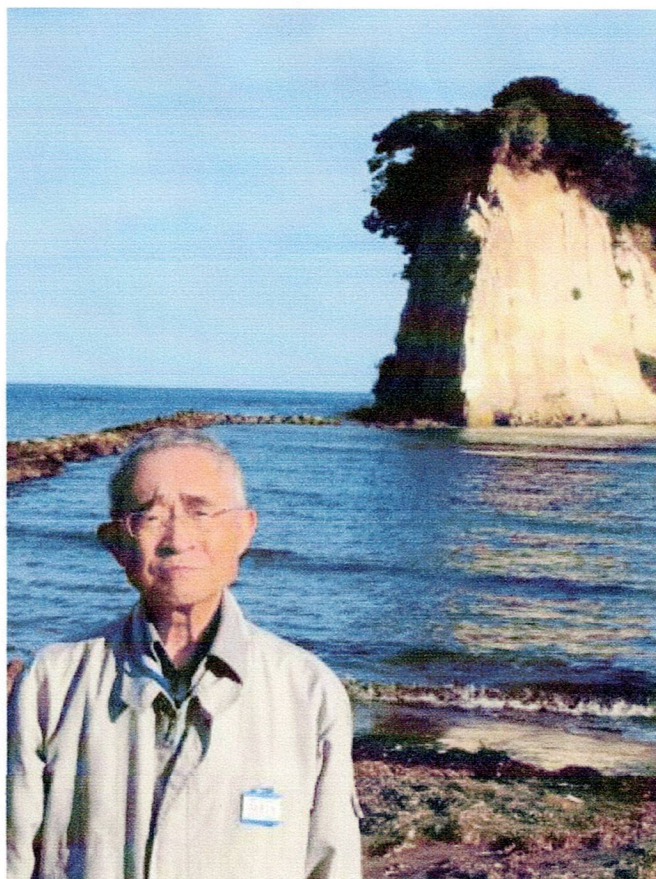
この漢文は高校 3 年のとき、ある漢文の参考書に載っていたので意気感を感じるものがあり書き留めて、以後教員になってから機会があることに黒板に書いて生徒に伝えていました。

9 禄剛埼灯台（通称:狼煙の灯台）を見学

海から昇る朝日と、海に沈む夕陽が同じ場所で見れることで有名です。



10 見附島を見学。その後、和倉温泉に連泊

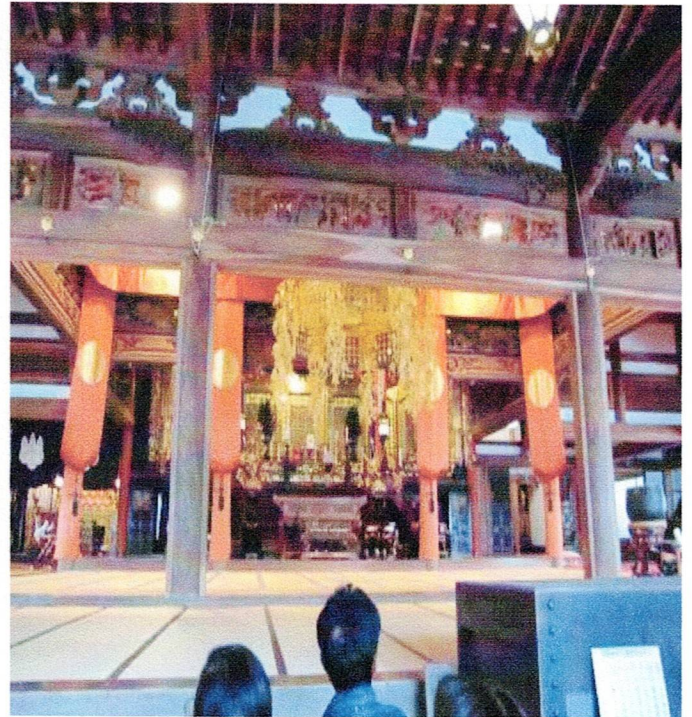
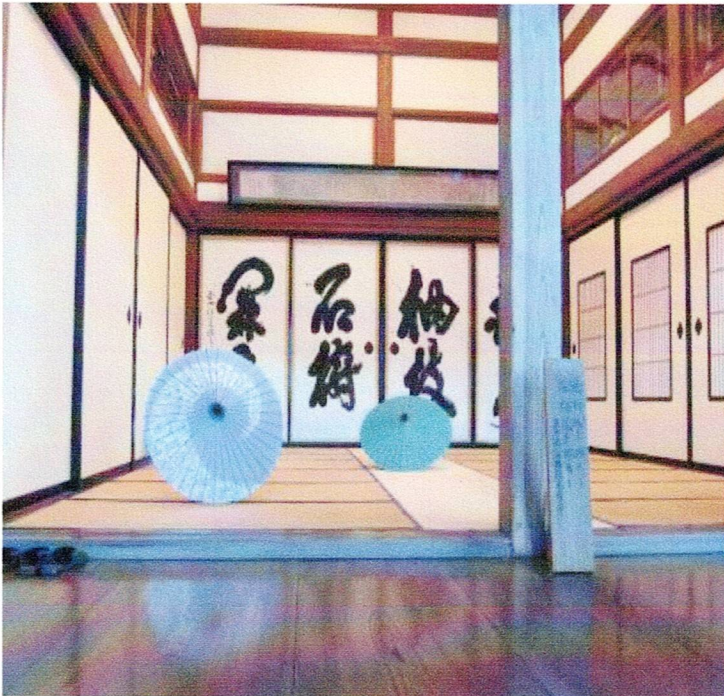


縁結びの神様がいて鐘をならすことができます。

11 10月19日 3日目は門前町の曹洞宗大本山總持寺租院 参拝
山門



大租堂



元々は諸嶽山總持寺と言う。明治31年に不幸にして災禍により7堂伽藍の大部分を焼失したことを案内人に修業僧から聞く。これを機会に、布教伝道の中心を神奈川県横浜市鶴見に移したとのこと。

襖4枚「山岡鉄舟書」をみる。

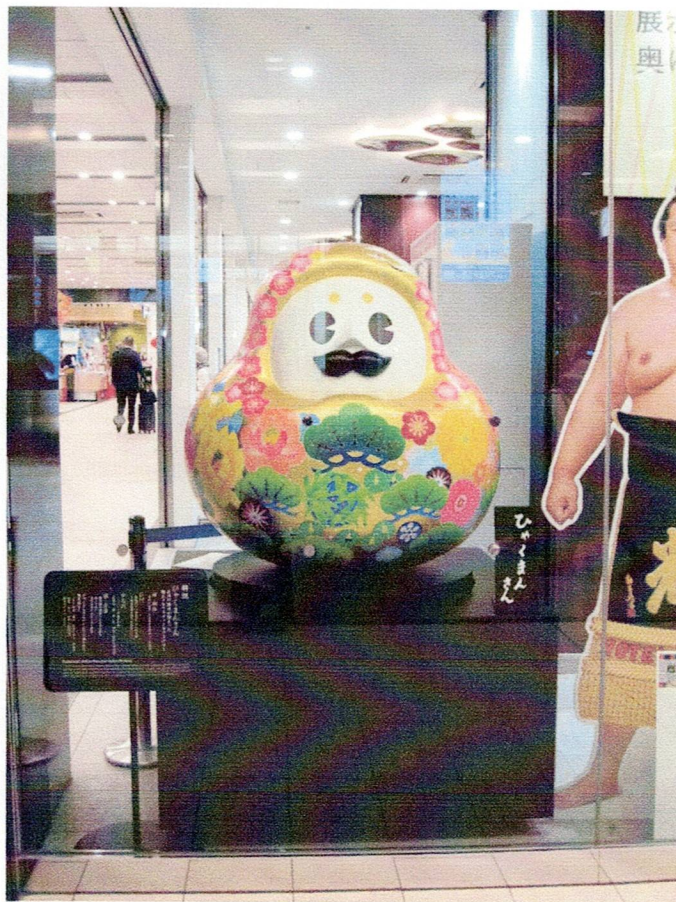
鉄樹 抽枝 石樹 開花

鐵樹 枝を抽(ぬき)んじ 石樹 花を開く

1 2 千里浜なぎさドライブウェイ



1 3 金沢駅前にて 構内にある「ひやくまんさん」の人形



この3日間は思い出深い場所に訪れることができ、感慨無量でした。終わり。